



なかじま保育園



園目標『夢中になって遊ぶ子』

なんだろう？ おもしろそう！ やってみよう！
～子どもの意欲や想いを大切にします～

『これはなんだろう？』
身近な自然に自分から手を伸ばして
触ったり音を聞いたり五感で
感じている0歳児です。



てんとうむしが好きな『あぶらむし』
はどこにいるんだろうと目を凝らして
探しています。

『今日の給食はコロケです』と
給食の先生に揚げたてを見せてもらいました。
保育園の中に給食室があると、お手伝いやクッキング
も子どもたちにとって身近になります。



「あったかーい」「つめたーい」と
素足で水たまりに入った赤い帽子の
2歳児の子どもたちは、日なたと日陰の
水の温かさの違いに気づいて、
何度も行き来していました。



泥と水を混ぜていくと・・・
不思議な感触に気づいた水色帽子の
年中児は、友だちと一緒に手を止めて
自然の変化を感じています。



水たまりの上で跳ねると
飛び散るしぶきの勢いを
体で体感している年長児です。
大好きな虫になりきって、滑る泥の中で
おもしろさを感じている子もいました。



おまつりごっこで買ったものは・・・
『わたがし』と『チョコバナナ』です。
嬉しくて、お互いに見せ合う年少児です。



年長児のおまつりごっこで、金魚すくい遊び
にきたのは0歳児です。いつでも金魚を入
れる準備をしたり優しく接してくれたりして
います。



小さいクラスのお友だちを楽しませてあげたいと
準備・お店番・片付けまで年長児が自分達でやって
いました。

おまつりと言えば、太鼓も必要という事で、年長
児の二人がたいて、おまつりを盛り上げます。
音色につられて見に来た年少児もいました。



アスレチックに使う巧技台も、子どもたちの手にかか
ると、おもしろい装置に変わります。



年長児が自分たちで考えて作ったアスレチ
ックです。『ありじごく』と名付けて何度も
楽しんでいる、子どもたちです。



近くで遊んでいた2人が『どうしたの？』と
言わんばかりに、言葉はなくてもコミュニケ
ーションをとっています。



一緒に段ボールの車を運び
始めました。気持ちを通じた
瞬間に笑顔になった
1歳児です。